

□目的

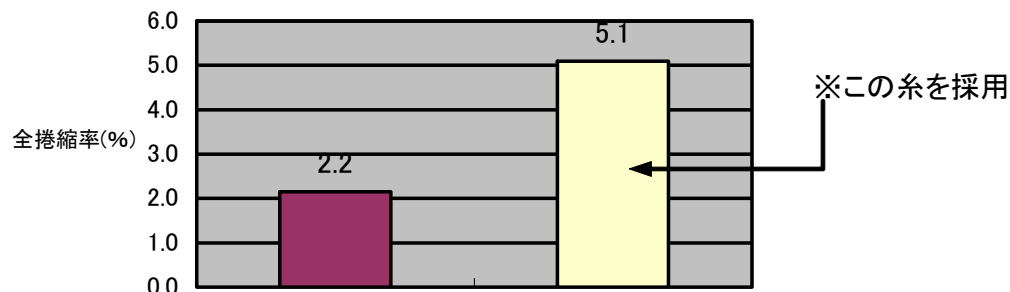
再帰反射糸を用いたニットや織物を製品化するため、伸縮性と反射効率の良い糸の開発を行う。

□技術支援内容

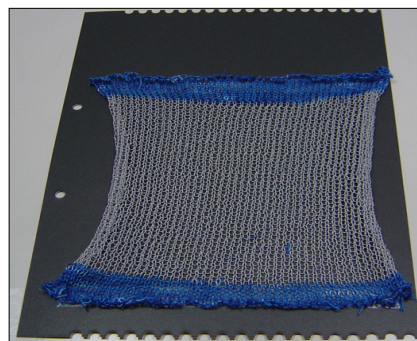
- 1 撚糸加工による、伸縮性と再帰反射効率の良さを合わせ持つ素材の開発
- 2 上記素材の編み立て性能評価

□成果

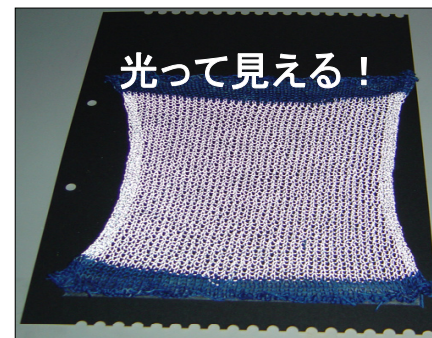
- 1 当研究で開発した糸を用いてメッシュ状の編み地を作成した。
- 2 東京大学情報理工学系研究室のモーションキャプチャー研究に使用される等、繊維産地企業の新分野進出を促した。



伸縮性比較(数字が大きいほど伸び縮みしやすい。)



《開発糸を用いた編み地》
(自然光撮影)



《開発糸を用いた編み地》
(フラッシュ撮影)

用語解説

再帰反射糸とは：
夜間、車のライト等により反射して光り輝く糸。

捲縮率とは：
糸の伸縮性を表す。(糸に適度な伸縮性を付与することにより、編み易さや布の風合いが向上する。)